



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



①(自画像) 1915年(17歳)山形美術館蔵
 ②(道) 1915年(17歳)山形美術館蔵
 ③(菓子盆) 1921年(23歳)山形美術館蔵
 ④(菓子盆) 1922年(24歳)山形美術館蔵
 ⑤(家族) 1935年(37歳)個人蔵
 ⑥(母と女) 1955年(57歳)山形美術館蔵
 ⑦(小女子アヤ子) 1959年(61歳)個人蔵
 実作年表は、702頁を「巻末」参照(196頁)
 1914年(16歳)現代美術館蔵

1896(明治29)年、米沢市上花沢沖町(現在の東3丁目)に生まれた椿貞雄は、1914(大正3)年に画家を志して上京。画家・母山岡宗と運命的な出会いを果たして、白梅派のセムマニズムに影響を受けた個性派油絵家としての西條直家の師法を以て日本人の心を揺くという理想を抱いており、椿はその理想に共鳴し、ともに草土社の創立に参加しました。草土社を舞台に彼らは、写実を通して精神的な内なる美の表現を目指し、独自の美術運動を展開しました。誕生直後、椿はその理念の正真正正な継承者となります。自らの言葉「画道精進」に象徴されているように、61歳の生涯を貫くまで、日本人の油絵を描き、写実の道を追求し続けました。

戦後、母に囲まれた平和な暮らしが送れると、それまでの濃厚な色彩に明るく、大らかさが加わるようになりました。家族への愛情の中に新しい表現を見出したので、父親である白梅派同人長谷美嘉は、椿が抱いた愛情あふれる家族の肖像に対し、「愛情の画家-椿」という一文を寄りました。そうした椿の暮らしぶりは彼の日記にも遺されています。

本展では、草土社時代の新作作品や精選資料を含め、約100点を展示し、白梅派の影響や椿にとっての個性の存在などを探りながら、椿貞雄の芸術とは何かを再評価していきます。

■講演会(2F大会議室)
 11/3(月)和 「椿貞雄とその周辺」
 講師:村山誠彦氏(元岩手県市長) ◎無料

■ギャラリートーク(企画展入館料が必要です。)
 9/27(土)10:00〜 椿貞雄と岸田照生 担当学芸員
 10/18(土)14:00〜 椿貞雄と油絵師 担当学芸員
 11/22(土)14:00〜 愛情の画家椿貞雄 担当学芸員

■観劇ワークショップ
 10/10(金)19:00〜
 石と木の鑑賞時間「油絵画内見見一椿貞雄の油絵画の魅力〜」
 対象:高校生以上20名 参加費:300円 9/10から受付
 10/25(土)・11/29(土)13:30〜
 「上であつたらう」2回シリーズ
 対象:小・中学生20名 参加費:500円 9/25から受付

■平成20年度芸術文化ホール自主事業
 展覧会「ヴァイオリン・コンサート〜没後50年 愛情の画家 椿貞雄 展にちよせて〜」
 (ピアノ・独奏一編)
 本展覧会にあわせて、演であり、モデルとして何れも作品に登場している、ヴァイオリンエド、高杉子氏のコンサートを開催します。
 日時:10/31(金)18:30開演 20:00閉演 (19:00〜20:00の間は演奏会19:00開演のみ) 会場:山形の杜 芸術文化ホール(429号)山形美術館の隣(山形市中央1-1-1)

入場料:全席自由
 一般2,000円 学生1,500円
 小中学生1,000円 (5日各500円増し)
 チケット発売:8/21(木)
 プレイガイド:山形の杜は山形県内プレイガイド山形美術館
 お問い合わせ:山形の杜 TEL:0238-26-2686

■アクセス
 山形県庁から徒歩2分 山形県警本部内隣接して1F美術館、2F下車
 山形駅前C、東山形駅Cから徒歩5分

山形の杜 米沢市上杉博物館
 〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1
 Tel.0238-26-8001 Fax.0238-26-2660
<http://www.denkoku-no-mori-yonezawa.yamagata.jp>

■ギャラリートーク(企画展入館料が必要です。)
 12/20(土)14:00〜 担当学芸員
 1/17(土)14:00〜 担当学芸員
 1/21(土)14:00〜 担当学芸員

■アクセス
 山形県庁(東口)から徒歩15分
 中心部10分圏内は「山形美術館」下車
 山形自動車道山形東ICから約15分
 山形県庁所在地に無料駐車場がございます。
 美術館の周辺は大手バス駐車場は有りません。

山形美術館 Yamagata Museum of Art 〒990-0046 山形県山形市大手町1-63
 Tel.023-622-3090 Fax.023-622-3145
<http://www.yamagata-art-museum.or.jp/>